

ちがう
色ど
所作
旋律



琉球世に能の 美と心

組踊
筑前琵琶



しゅうしんかねいり

2019.10/11 FRI. 19:00開演 (18:30開場)

ももちパレス (福岡県立ももち文化センター)大ホール

〒814-0006 福岡県福岡市早良区百道2-3-15 地下鉄空港線「藤崎駅」下車 地下鉄2番出口徒歩約2分 092-851-4511

組踊「執心鐘入」との交感

琉球とやまとの交流から生まれたユネスコ無形文化遺産
琉球文化の結晶「組踊」300年の誇りを全国に、世界に

一般発売 7/28日

チケット料金 ¥2,500 (全席指定・税込)

ご予約お問合せ
シアターネットプロジェクト
092-739-2318
https://theaternet.co.jp

チケット予約
ももち文化センター2階事務所受付窓口
*窓口での受付のみになります。
劇ナビFUKUOKA
http://gekinavi.jp
カンフェティ 0120-240-540
(オペレーター対応/平日10:00-18:00)
http://confetti-web.com/kumiodori

チケットぴあ 0570-02-9999 【Pコード496-032】
http://pia.jp/t/ *セブンイレブン・チケットぴあSPOT
ローソンチケット 0570-084-008 【Lコード81532】
http://l-tike.com *ローソン・ミニストップ
多言語対応チケットブース<Tickets Today>
https://ticketstoday.jp/lineup/en/fukuokakumiodori
*8月29日以降、名称が<TKTS>に変更となります。
*店舗情報 https://ticketstoday.jp/ja/booths (関東、中部、関西、九州)

※未就学児童はご入場いただけません。

主催：文化庁／独立行政法人日本芸術文化振興会／組踊上演300周年記念事業実行委員会
共催：福岡県立ももち文化センター／シアターネットプロジェクト
後援：福岡県文化団体連合会／福岡市／福岡市文化芸術振興財団
制作協力：公益社団法人日本芸能実演家団体協議会／国立劇場おきなわ／一般社団法人沖縄県芸能関連協議会



文化庁



組踊上演300周年
広げよう この感動をつなごう まだ見ぬ未来まで

琉球芸能の美と心

組踊出演者

中城若松 新垣悟
宿の女 東江裕吉
座主 玉城盛義
小僧一 親泊久玄
小僧二 平田智之
小僧三 伊藝武士

歌三線 照喜名朝國
歌三線 上原睦三
歌三線 當山達也
箏 名護みのり
笛 宇保朝輝
胡弓 運天伊作
太鼓 高宮城実人

筑前琵琶 寺田蝶美

解説 嘉数道彦

（福岡県道歩きなわ芸術監督）

Kumiodori 300th

プログラム

第一部

琉球舞踊

老人踊「老人老女」

二才踊「高平良万歳」

雑踊「加那よ一川」

解説

筑前琵琶

「令和 大宰府梅歌」

「嗚呼 壮烈岩屋城」

第二部

組踊

解説

組踊「執心鐘入」

作 玉城朝薫

監修 宮城能風

立方指導 嘉手刈林一

地謡指導 西江喜春

組踊「執心鐘入」あらすじ

中城若松という美少年が、首里王府へ奉公に行く途中、日が暮れたため、軒家に宿を請いますが、若松が名を告げると、評判の美少年と気づき、家へ招き入れるのです。女は、若松に言い寄りますが、若松はかたくなに断ります。いたたまれなくなった若松は末吉の寺へ駆け込み、救いを求めます。女は必死になって若松を追いかけて来ますが、若松が見つからないため、とうとう鬼女へと変身し…。

筑前琵琶あらすじ

「令和 大宰府梅歌」

改元をむかえ萬葉集巻五の序文より作った「令和」は、そのゆかりである坂本八幡宮でも奉納した曲です。つづく大宰府梅歌では、天平二年正月に大宰帥であった大伴旅人の「梅花の宴」で詠まれた和歌三十二首より二首をとりあげます。坂本八幡宮は観梅の宴を催した大伴旅人邸跡との説があります。

「嗚呼 壮烈岩屋城」

戦国の世、天正十四年の四王寺山に高橋紹運とその家臣七六〇余名が十四日間、わたり籠城、岩屋城の合戦を繰り広げました。関白豊臣秀吉の援軍もなく、敵方五万兵の薩摩島津軍に徹底抗戦するも最期は全員が討死、自害という壮絶を極めた乱世の生きざまを描きます。

琉球舞踊あらすじ

「老人老女」 出演 親泊久玄／新垣悟

琉球王朝時代に、国家の安泰を願う曲「かぎやで風節」に振付けられ、翁と媪の扮装で厳かに演じられた老人踊りです。現在も沖繩では、宴席の幕開けでは必ずといって良いほど、演じられる祝儀曲となっています。

「高平良万歳」 出演 平田智之

組踊「万歳敵討」より、主人公の兄弟二人が父親の仇を討つまでの踊りを抜粋し、構成した踊りです。旅芸人に姿を変え、敵に近づき獅子頭を持ち、隙を伺い、敵に討ち入る様子を舞踊化した男踊りです。

「加那よ一川」 出演 玉城盛義／東江裕吉

若い男女の恋模様を描かれた、雑踊の傑作といわれる男女打ち組み舞踊です。躍動感あふれるアップテンポの曲にのせ、相思相愛の男女が遊び戯れる様子が描かれています。自由で芝居心あふれる大胆な振りを用いつつ、互いの呼吸を合わせてのコンビ芸を披露します。



筑前琵琶 寺田蝶美

※やむを得ない事情により、出演者が変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

交通案内

地下鉄を利用の場合：地下鉄空港線「藤崎駅」下車

福岡空港駅 → 藤崎駅(約20分) → 博多駅 → 藤崎駅(約15分) → 天神駅 → 藤崎駅(約10分)

地下鉄2番出口を上行するとバスターミナルに出ます。その右隣の建物がももちパレスです。(徒歩約2分)

バスをご利用の場合

西鉄バス「藤崎(藤崎バスターミナル)」下車。バスターミナルの隣がももちパレスです。(徒歩約2分)

福岡都市高速をご利用の場合

愛宕により車で約5分(西区方面からは降りられません。)

百道により車で約10分

駐車場は福岡市ももち体育館と共用になります。満車の際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。台数に限りがあり、満車の場合が多い為、できる限り公共交通機関をご利用ください。

